

ご挨拶

一般社団法人 宮崎県臨床検査技師会

会 長 花牟禮 富美雄

宮崎県臨床検査技師会は、病院や臨床検査センターなどに勤務する臨床検査技師の団体です。当会は、臨床衛生検査に関する調査、研究、啓発並びに会員の学術技能の向上を目指すとともに、地域医療に協力参加することで県民の医療及び公衆衛生の向上に寄与することを目的に活動しています。当会の目的を達成するために、日頃より、宮崎県や宮崎市などの公共団体様、宮崎県医師会などの各医療関連団体様、検査機器や検査試薬メーカーなどの賛助会員様には、ご支援を賜り誠に感謝申し上げます。

当会の具体的な活動としては、主に会員を対象とした学術事業と、一般の皆様を対象とした公益目的事業を実施しています。学術事業では、生涯教育推進研修会、学会、新入会員等を対象とした臨床の現場で役立つ「宮臨技セミナー」などを開催しています。公益目的事業としては、患者の皆様がいつでも何処の施設（病院）で検査しても正確な同じ検査結果となるように臨床検査精度管理事業を行っています。また、宮崎市のみやざき健康ふくしまつりに参加し臨床検査体験コーナーを開催しており、沢山の市民の皆様に参加していただいています。毎年11月頃には、一般社団法人日本臨床衛生検査技師会が全国の都道府県で開催している全国「検査と健康展」を開催し、こちらにも沢山の皆様に参加していただいています。

2025年には団塊の世代が75歳以上になり、医療や介護のニーズも大きく変わっていくことが見込まれ、今後目指すべき将来像を明らかにする地域医療構想の策定が行われています。その中で2025年までに目指す病床機能別病床数が示され病床数が削減される見通しですが、私たち臨床検査技師も、検査室で検査のみを行ってきた働き方を改め、病棟や在宅等の臨床現場でも活躍できることを視野に、知識や技術の習得に努めていく必要があると考えています。

近年、宮崎県内の大学にも臨床検査技師を養成する学部が開設され、臨床検査技師を目指す学生さんも多くなっています。当会は、会員の皆様が多様な場面で活躍し医療に貢献されることを願い、少しでも支援できるように活動して参りますので、ご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

2018年・2019年度は理事会メンバーの交代もあり、変化のある挑戦をしていただきたいと思いますので、ご意見・ご要望等ございましたら事務局メールアドレス（miyaringi.jimu@gmail.com）までご連絡いただければ幸いです。

（掲載：2018.7）